



広報

しんち

11月1日現在
()内は前月比

1,997世帯 (+6)
男 4,380人 (+1)
女 4,522人 (+3)
合計 8,902人 (+4)

117号

55/12

この人この道

漁をささえて15年

小野 トモさん

(釣師)



カレイの漁期を迎えた釣師浜漁港。年末をひかえ、慌ただしい毎日が続いているが、浜では、海で漁する男たちとともに、陸で漁をささえる女たちの姿を見逃すことができない。ここに登場する小野トモさんも、そうした女たちの一人である。

トモさんは栃木県生まれ。川崎市で会社勤めをしていた時に、釣師出身の万吉さんと結婚。会社勤めより漁業をという夫について、釣師で漁業を始めたのが15年前。

浜での女たちの仕事は“アミこさえ”が主になるが、トモさんにとっては、なすことすべてがはじめてのことばかり、まして、どこを向いても知らない人だけの土地に、大きな不安を抱いたという。“アミこさえ”って、どんなことやるんだか、わからなくてね。港もなかったから、船を砂浜に上げなければならないし、朝も早く大変でした。ただ食べる一心で夫についてきた」と昔を振り返る。

「でも、今では子供が5人いるけど、川崎に住んでいたときよりずっと生活は楽になっている。港もできだし、浜の人達も昔と違って、大部ひらけてきているから住みよくなりました」と語るトモさんの表情に、漁師の妻としての自信と誇りが感じられた。41歳。



ことぶき大学で版画教室開講 お正月に手作りの年賀状であることを——と、ことぶき大学による版画教室が、11月17日、受講生のおとより32名が参加して新地・駒ヶ嶺両公民館で開かれました。駒ヶ嶺公民館では、講師に駒ヶ嶺小学校の水品福秋先生を迎えて、受講生はそれぞれに悪戦苦闘しながら、来年のエトの「二ワトリ」などを彫りあげていました。



県政教室に婦人学級生三十八名が参加して見る県政をと県が実施している県政教室が十一月十三日行わる、町の婦人学級生三十八名が、今まで見ることを視察しました。県政、県青年会館、福島民報社など



藤崎地区でソフトボール大会を開催する中、各班ごとの七チームが珍プレー、迷プレーを展開しました。

トピックス

トピックスは、町内の話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場企画開発課までお寄せください。



真弓地区で体力測定 最近町内では、ふだんの体力づくりにスポーツを——とソフトボールやバレー、ボルをする人が多くなっていますが、今後の体力づくりの方向を見い出すことを目的とした体力測定が、11月19日、福田小学校屋体で行われました。

これは町の健康づくり推進協議会が、昨年釣師地区につづいて真弓地区を対象に実施したもので、20名が立幅とびや腕立て伏せなど11種目に挑戦しました。

体力には自信があると思っていた人も、思ったよりできなかったというのが参加者の多くの感想で、ふだんの体力づくりの大切さを感じていました。

道路交通法

すべての飲酒運転を禁止

血液一滴につき〇・五ミリグラム、呼気の場合は一リットルにつき〇・二五ミリグラム以上のアルコール濃度になると、一般的には、日本酒（一級）なら約一・一合、ビールなら約二本の量を二十分、三十分間で飲んだ場合表われます。
（罰則）三ヶ月以下の懲役または三万円以下の罰金
（違反点数）十五点で、運転免許は停止されます。

酒酔い運転

飲酒の影響で正常な運転ができる状態であれば、血中アルコール濃度に関係なく、つまり飲酒量に関係なく酒酔い運転となります。

（罰則）二年以下の懲役または五万円以下の罰金。
（違反点数）十五点で、この違反だけで運転免許は取り消されます。



▲功労表彰者（左から渡辺三郎さん、町長、宍戸喜代治さん、角田吉明さん）

町では文化の日の十一月三日、町功労者の表彰式を役場議場で行ない、現町議会議長の宍戸喜代治さんを自治功労で表彰したほか、教育文化功労で渡辺三郎さん、産業振興功労で角田吉明さんをそれぞれ表彰しました。

表彰者の略歴は、次のとおりです。（敬称略）

自治功労 宮戸喜代治（釣師）65歳 昭和三十八年四月より現在まで、新地町議会議員として副議長及び議長を歴任され、地方自治の発展に寄与されました。

教育文化功労 渡辺三郎（小川）65歳 昭和三十七年十月より現在まで、新地町土地改良区理事並びに真弓地区は場整備事業工事委員長として事業の完成に尽力され、地域産業の発展に寄与されました。

宍戸喜代治さんら三名

年次計画で町民グラウンドを整備

十八年の多年にわたり、新地町教育委員会委員及び教育委員長を歴任、また選挙管理委員会委員として教育文化の振興並びに地方自治の発展に寄与されました。

産業振興功労

角田吉明（上真弓）68歳

昭和四十五年四月より現在まで、新地町土地改良区理事並びに真弓地区は場整備事業工事委員長として事業の完成に尽力され、地域産業の発展に寄与されました。

町民グラウンド 多目的運動広場が完成



町民グラウンドの施設建設が今年度から年次計画で始まっていますが、第一期工事として八月から工事を進めていた多目的運動広場がこのほど完成しました。

町民グラウンドは敷地面積五万平方米。ここに陸上競技場、ソフトボール場、野球場、サッカーフィールドなどを備えた総合運動場、体育館などを備えた総合運動

場をつくる計画で昭和五十二年度に平面造成を行い、五十三年度から仮オープンしていました。

このほど完成した多目的運動広

場は、町民グラウンド西面一万三千平方メートルで、陸上競技場、

ソフトボール場、野球場、サッカーフィールドなどを備えた総合運動

場をつくる計画で昭和五十二年度に平面造成を行い、五十三年度から仮オープンしていました。

このほど完成した多目的



10月届出

△出生(届出は14日以内に)

おめでとうございます。

一 恵	菅野 利身	今 泉
知 子	小川源太郎	新地町
聰 史	工藤 憲治	川
亘 香	今野 島	小岡城
織 利江子	寺島 武沢	駒沢
三友紀 恵	三友紀 恵	金博典
眞利恵	牛坂 律	幸正彦
智嘉子	後藤 伊藤	功和毅
由貴恵	寺島 荒	春雄
智 紀	荒 渡辺	茂紀
子	登 大戸浜	正治

△死亡(届出は7日以内に)

おくやみ申しあげます。

目黒 歌子	48	川町	小野	福田	12日	消防団秋季検閲式
八島ヨシミ	87	上ノ口	上ノ口	小習発表会	14日	相馬地方防犯活動推進大会
加藤 正人	31	釣岡	釣岡	功労者表彰式	15日	国有林所在地市町村長有志会
佐藤 ヒロ	66	小沢	大戸	町議会決算特別委員会	20日	県簡易水道役員会
寺島 淳	82	大岡	戸戸	相双地方法市町村連絡会	21日	村会中央研修会(24日)
野地 敦子	60	明	浜川	町議会産業委員会	22日	大倉ダム調印式
三島 キウ	82	荒	小原	町商工会との町政懇談会	23日	国道113号線陳情会
菊地道三郎	84	渡辺	登	食肉センター・懇親祭	24日	補装具装着訓練
柏 宗吉	71			町PTAバレーボール大会	25日	



▲公民館図書がみなさんのご利用をお待ちです。

公民館図書を ご利用ください

公民館では図書三千六百冊を備え、みなさんのご利用をお待ちしています。借し出し図書は新地・駒ヶ嶺両公民館にそれぞれ備えつけられていますので、借り入れを希望されるかたは、公民館開館時に係員にお申し出ください。



自衛官募集

自衛隊では、次の要領で自衛官を募集しています。

◇応募資格:十八歳以上、二十五歳未満の男子(五十六年三月高校卒業見込者も含みます)。

◇試験:筆記試験・身体検査

□試験:口述試験

□合格発表:合格者には試験後おむね一ヶ月以内に、採用予定通知と入隊案内を送ります。

◇初任給:八万八千四百円。一ヶ月後に九万六千円となり、その後年一回昇給、衣・食・住は無料です。

◇賞与:年三回、約四・九カ月分、その他諸手当が支給されます。

△賞与:年三回、約四・九カ月分、その他諸手当が支給されます。

潮あく寄せる波を見つづれば

山峠のもみのひと葉冬空の
蒼の深さに映えて残れる

眞利恵 智嘉子 由貴恵 知子
智 紀 由 芳 正 治 三 友 紀

螢の光に涙あふれり
勤めもつ出産近き末の娘を
氣づかひ今日も電話をかける

クラス会再会誓いコラスの
三宅みさの

歌壇俳壇に
投稿をどうぞ

歌壇、俳壇に投稿をお待ちします。一首、一句に住所氏名を明記し、毎月10日まで役場企画開発課までお寄せください。

★日本電信電話公社から各小学校に、図鑑「放送・通信」の寄贈がありました。

歌壇俳壇に
投稿をどうぞ

死の近き義兄は盲ひの妻を抱き一人で生きて行けるかと問ふ
明日の仕事の手配を終へぬ
寺島ユキ子
横田八重子

霜の朝落葉掃きをる庭先に
柿つひばみし小鳥群れとふ
木枯に乾ける椎の落葉道
職場の違ふ娘とともにゆく
水戸 幸作

たまに妻と来し街に市たちて
甘柿の苗二本購なふ
目黒美津英
千竿に秋陽をあびて並びる
あきつに物を干すをためらふ
刈り終へ乏しき稻を思ひつつ
あたらしき馴れぬ仕事の一月終へ
あたらしき馴れぬ仕事の一月終へ
孫つぎくれし晚酌の味
白き土蔵につたの紅葉す
佐藤 正敏
大陸に戦ひし友集ひ寄り
逝きたる君の墓に詣づる
白き土蔵につたの紅葉す
佐藤 利子
夕映えにあかくかがよふ萱の穂に
トンボとまりて風にゆれをり
朝ゆにぬれし山路をたどり行く
狂い咲きたる山つじ見ゆ
岡元 三郎
小野 義男
代光 富峰
石田 潤城
伊藤 正子
八島フミ子
大島フミ子
高橋 伸子
木枯の海おおらかにうねりけり
黄に燃ゆる古代の丘の大銀杏
寒ばらの苔を膝に裁ちこぼす
折々の桶に乱るる秋の雨
接木せし海棠の芽や霜被ぐ
麗ら
斎藤 清子
小幡 白帆

夕あかね鹿狼の嶺に照るをみて
たまさかに妻と来し街に市たちて
寺島ユキ子
横田八重子

死の近き義兄は盲ひの妻を抱き一人で生きて行けるかと問ふ
明日の仕事の手配を終へぬ
寺島ユキ子
横田八重子